

航空自衛隊 第8航空団司令部（築城基地）

2等空士 廣滝 拓【平成27年 自衛官候補生（航空）で入隊】



西日本の空の守りの要として、日夜、対領空侵犯措置任務を行う航空自衛隊築城基地の第8航空団に配属された廣滝2士の様子を確認してきました。

新隊員教育が修了して、現在の部隊に配属されて約5ヶ月がたちましたが、自衛隊での生活はどうですか？

「自衛隊というとみんなが肉体労働をイメージすると思いますが、私の職種は人事なのでデスクワークの日々です。他にも様々な職種があるので、きっとあなたに合う職種もありますよ。」

自衛隊に入るとしばらく共同生活で、多少なりともたいへんなこともありますが、同年代の人がたくさんいるので、菓子パーティーを開いたり、酒を飲んだりとても楽しい時間をすごしています。」

ところで、どうして自衛隊に入隊しようと思ったのですか？

「一言で言うところ、『カッコいい公務員』だと思ったからです。迷彩はカッコいいです。」

新隊員教育隊での教育はたいへんでしたか？

「楽ではありませんでしたが、困難を共に乗り越える仲間ができたことなど、教育隊で得たことがたくさんあります。23歳で入隊しましたが歳の差はあまり感じません。みんな仲良くやっています。」

入隊前に不安に思っていたことがあれば教えてください。

「一番不安に思っていたことは、体力的についていけるかという点でしたが、自分のペースでトレーニングができたのでまったく問題ありませんでした。」





たいへんだと思うときはどんなときですか？

「体力トレーニングがたいへんですが、ひとりじゃなくてみんなでやるから楽しく感じます。」

休日ほどのように過ごしていますか？

「ラーメンの食べ歩きしてます。(一日2〜3軒のペースです。)あと、寝ることに幸せを感じてます…。」

給料は何に使っていますか？

「車の購入を考えているので貯金しています。必要経費(家賃・食費等)が少ないのでけっこう自由に使えますよ。」

入隊してから御両親は何か言われていますか？

「特に変化はありませんが、いつも応援してくれています。」

将来はどうしたい・どのようになりたいと思っていますか？

「人間的に成長できるところなので、早く曹候補生試験に合格して、定年まで勤めたいと思っています。」

自衛隊の受験を考えている方に対して一言お願いします。

「不安はみんなあると思うけど、ちよつと勇気を出して入ってみれば良さがわかりますよ!」



廣滝2士の受験から入隊まで面倒を見た鳥栖地域事務所の広報官 野口2曹(スーツですが航空自衛官です。)